

令和7年度11月補正予算(案)のポイント

令和7年11月4日

11月補正予算(案)の概要

◎予算(案)の規模	現 年 予 算	△1,647万円
	債務負担行為	21億4,915万円

※2025年度予算額の累計	全会計	7,389億1,333万円
	うち一般会計	3,972億7,393万円

◎予算(案)の柱
(一般会計)

➤ 子育て環境の充実と健康長寿の推進 現 年 予 算： 2億 654万円

➤ 安全・安心の確保

現 年 予 算:	7,300万円
債務負担行為:	11億8,395万円

➤ 文化・スポーツの推進

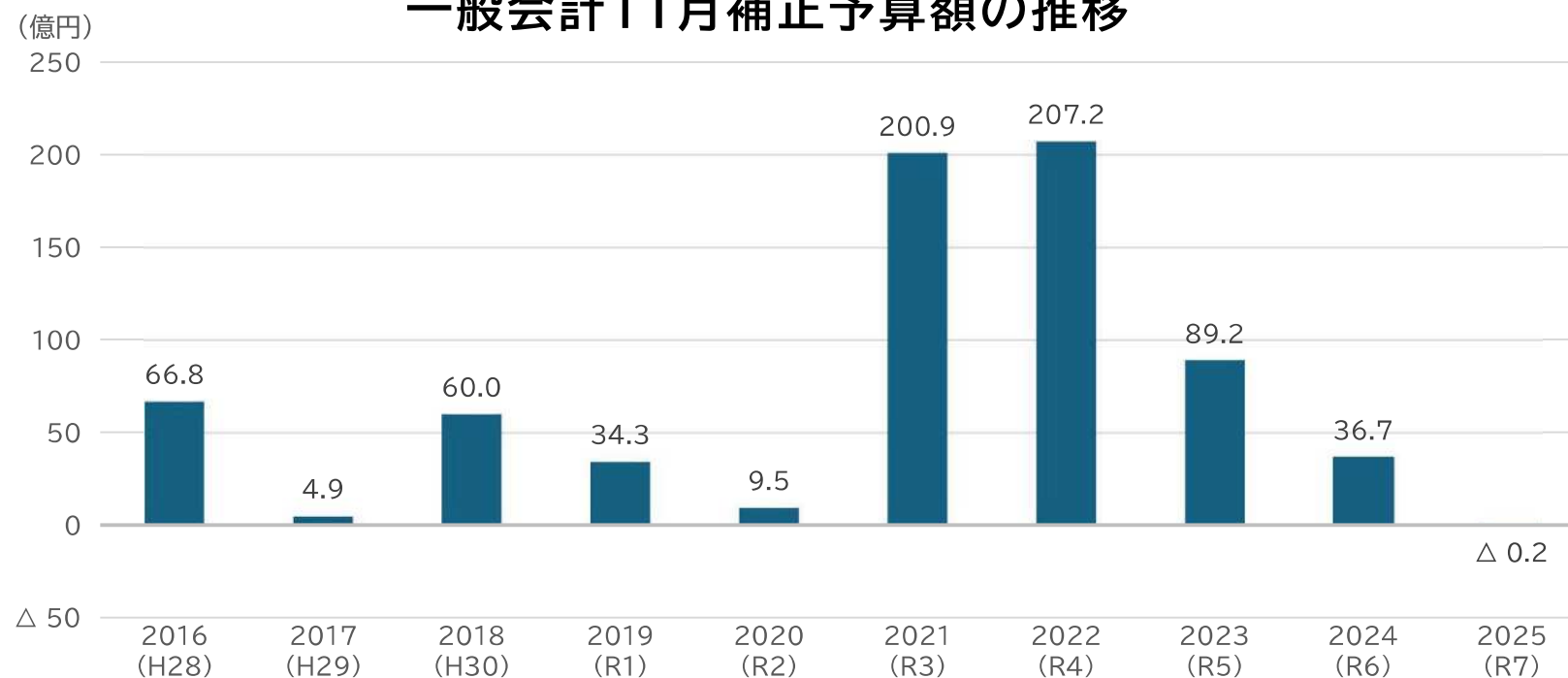
現 年 予 算:	199万円
債務負担行為:	1億8,920万円

➤ その他 現 年 予 算:△2億9,800万円
債務負担行為: 7億7,600万円

11月補正予算(案)の規模

区 分	2025年度 11月補正予算額	2024年度 11月補正予算額
一 般 会 計	△1,647万円	36億7,314万円
特 別 会 計	—	—
企 業 会 計	—	—
全 会 計	△1,647万円	36億7,314万円

一般会計11月補正予算額の推移



- **A 子育て環境の充実と健康長寿の推進**
- B 安全・安心の確保
- C 文化・スポーツの推進
- D その他

1 産後ケア事業(利用者数の増加に伴う予算の増額)

こども家庭福祉課

補正額

事業費	国庫支出金(1/2)	県支出金(1/4)	市債	一般財源
2,100万円	1,050万円	525万円		525万円

背景

- 子育て家庭において、出産年齢の高齢化に伴う体力低下や、身内の支援者の不在を原因とする育児負担の増加により、産後に気分が沈む人の割合が増加している。
- 静岡市では、出産後1年未満の産婦の心身回復や育児不安軽減のために、助産師が母体のケアや育児相談等を行う「産後ケア事業」を実施している。
- 産後ケアを必要とする産婦が躊躇なく利用できるように、2025年度から利用者負担額の見直し等を実施した。

目的

- 産婦とその家族の孤立感や負担感を軽減することで、心身ともに健康な状態で安心して子育てできる環境を整備する。

実施内容

2025年度の支援体制の強化による利用者数の増加に伴い、予算を増額する。

- ・事業概要 産後1年未満の母子を対象に、助産所・産科医療機関等へ宿泊、通所、または助産師が居宅へ訪問し、母体や乳児のケア、授乳・沐浴などの育児指導、乳房ケア、育児相談等を行う。
- ・利用者負担額(見直し後)
 - ①宿泊型 生活保護世帯・非課税世帯以外 6,300円/日
 - 生活保護世帯・非課税世帯 3,300円/日
 - ②日帰り型(相談・休息タイプ) 3,100円/日
 - ③日帰り型(相談タイプ) 2,300円/回
 - ④訪問型 2,300円/回
- ・利用対象者(見直し後) 出産後1年未満の母子で、産後ケアを必要とする方
静岡市に里帰り出産をしている産婦、流産・死産を経験した方
- ・実施施設(見直し後) 助産所・助産院等35か所＋産科医療機関3か所

- A 子育て環境の充実と健康長寿の推進
- **B 安全・安心の確保**
- C 文化・スポーツの推進
- D その他

1 高規格救急自動車の購入(寄附金の活用)

財産管理課・救急課

補正額

事業費	国庫支出金	市債	寄附金	一般財源
5,000万円			5,000万円	

背景

○ 2025年9月に市民から、千代田消防署の救急車両整備に対し、5,000万円の寄附があった。

目的

○ 救急車両の更新整備を実施することにより、消防・救急力の維持を図り、市民の安全・安心を確保する。

実施内容

寄附金を活用し、高規格救急自動車等を購入する。

- ・購入内容 高規格救急自動車 1台
救急資器材 一式
- ・配備先 千代田消防署
- ・納車時期 2026年11月頃



高規格救急自動車(購入車両のイメージ)

- A 子育て環境の充実と健康長寿の推進
- B 安全・安心の確保
- **C 文化・スポーツの推進**
- D その他

1 清水日本平運動公園球技場観客席更新(寄附金の活用)

スポーツ振興課

補正額

事業費	国県支出金	基金繰入金	寄附金	一般財源
(債務負担行為 1億8,920万円)		(9,180万円)	(9,740万円)	

背景

- 企業版ふるさと納税を活用し、静岡市をホームタウンとするプロスポーツチーム等と連携したスポーツの普及や競技環境の整備などの地方創生に資する事業を行う「プロスポーツチーム等連携プロジェクト」を行っている。
- IAIスタジアム日本平(清水日本平運動公園球技場)は、1991年の開場から築34年が経過し、老朽化が進んでいるため、これまでもトイレなどの更新を実施している。

目的

- IAIスタジアム日本平の設備を更新することで、観客の快適性を確保する。

実施内容

企業版ふるさと納税を活用し、IAIスタジアム日本平の観客席を更新する。

- ・更新設備 バックスタンド側観客席 5,434席
- ・改修期間 2026年6～7月 改修工事

《IAIスタジアム日本平 観客席の更新状況》

【総座席数】20,033席

(メインスタンド:4,722席(2026年1月更新予定)
 バックスタンド:5,434席(今回更新分)
 サイドスタンド:9,877席(未更新)



- A 子育て環境の充実と健康長寿の推進
- B 安全・安心の確保
- C 文化・スポーツの推進
- **D その他**

1 清水港海づり公園の運営(2026年4月から2027年3月までの暫定供用)

BX推進課

補正額

事業費	国県支出金	市債	使用料	一般財源
2,100万円 (うち債務負担行為 1,500万円)			1,500万円 (1,500万円)	600万円

背景

- 新興津地区に整備を進めている「清水港海づり公園」について、2026年度からの供用開始を予定していたが、静岡県が進めている埋立工事が遅れたことで、2025年度中に管理棟の建設ができないこととなった。
- 新興津地区に整備を進めている「清水港海づり公園」について、海づり施設(栈橋)部分が2026年3月の完成を予定している。

目的

- 海づり公園の供用開始を待ち望んでいる市民の期待に応えるため、2025年度に完成する海づり施設(栈橋)部分を活用し、2026年4月から暫定供用を開始することで、市民に安全で快適な海釣りの場を提供する。

実施内容

清水港海づり公園の仮設管理棟として活用する車両を購入し、2026年4月から2027年3月までの間、暫定供用する。

- ・営業日 土・日・祝日(約120日)
- ・営業時間 5~8月 6:30~18:30
(予定) 9~4月 7:00~17:00
- ・利用料金 大人料金 1,000円/人
小人料金 500円/人
※4時間まで利用可能、以降1時間ごと延長料金

